

## 境川金森調節池工事説明会の議事要旨

### 1 開催概要

日 時	平成30年11月23日（金曜日・祝日）午後2時00分～午後3時30分
場 所	相模原市中和田自治会館
参加者数	27名

### 2 主なご質問・ご意見と回答（要旨）

※複数の方から頂いた同様の質問については、集約して記載しています。ご了承願います。

#### (1) 工事全般について

ご質問・ご意見	回答																				
相模原市側の防音壁設置期間はいつ頃までか。	相模原市側の防音壁の設置期間は、本体工事開始の平成31年3月頃から平成37年の工事完了までとなります。																				
自宅への風通しが気になるため、防音壁の設置は不要と要望を出しても問題ないのか。	（防音壁は周囲一連を囲って効果を発揮するため、）防音壁が個人宅だけを対象としたものであれば対応が可能ですが、別の住民宅も防音壁の対象となる場合については対応が困難です。																				
相模原市側から仮橋を通り資材の搬入を行うとのことだが、一日平均何台ぐらい工事車両が通行するのか。本体工事が始まると台数が大きく増えるのか。	<p>工事用仮橋が完成するまでは、町田市側と相模原市側でそれぞれ往復しますが、工事用仮橋完成後は基本的に相模原市側から入場し町田市側に退場します。具体的な工事車両の通行台数は、次の通りです。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">準備工</td> <td style="width: 25%;">資材トラック</td> <td style="width: 25%;">1日20台程度の往復</td> <td style="width: 35%;">1時間当たり2～3台</td> </tr> <tr> <td></td> <td>10トンダンプ</td> <td>1日20台程度の往復</td> <td>1時間当たり2～3台</td> </tr> <tr> <td>仮設工</td> <td>資材トラック</td> <td>1日20台程度の往復</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>10トンダンプ</td> <td>1日40台程度の往復</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>ミキサー車</td> <td>1日20台程度の往復</td> <td></td> </tr> </table> <p>本体工 詳細な計画が固まり次第、今後の説明会において説明します。</p>	準備工	資材トラック	1日20台程度の往復	1時間当たり2～3台		10トンダンプ	1日20台程度の往復	1時間当たり2～3台	仮設工	資材トラック	1日20台程度の往復			10トンダンプ	1日40台程度の往復			ミキサー車	1日20台程度の往復	
準備工	資材トラック	1日20台程度の往復	1時間当たり2～3台																		
	10トンダンプ	1日20台程度の往復	1時間当たり2～3台																		
仮設工	資材トラック	1日20台程度の往復																			
	10トンダンプ	1日40台程度の往復																			
	ミキサー車	1日20台程度の往復																			
夜間、深夜時間帯の工事車両通行とは何か。	工事車両のうち、道路交通法上特殊車両に属している車両（長尺な超大型のクレーン等）は、昼間通行できないため夜間・早朝に通行するものです。																				
ガードマンを何時から何時まで配置するのか。	ガードマンは、工事車両が通行している時間帯（午前9時～午後5時）は必ず配置します。																				
工事用仮橋は残置せずに工事完了後撤去するのか。	工事用仮橋はあくまでも仮の橋であり、工事完了後撤去します。																				
近隣小学校の登校班が通学する午前7時40分頃と通勤車両の通行時間帯と重なる。安全確保は大丈夫か。	<p>学校へのヒアリングや交通量調査を実施したところ、午前8時～9時が一番交通量が多い結果が出たため、この時間帯を避ける形として通勤車両は午前8時前に工事現場に入場する形で考えています。</p> <p>（以下、追記）</p> <p>7：30～7：40の小学生の登校が集中する時間は通勤を避けるように指導します。</p>																				
パイコンベヤ以外のルートを検討したのか。	<p>上鶴間高校付近を通過するルートは、大型工事用車両が交差点を通行できない可能性がある点などを総合的に判断し、現在のルートを選択しました。</p> <p>町田市側においても、様々なルートを検討したが、歩道が確保されて安全に通行できるのが現在提示しているルートです。</p>																				
工事に伴う、騒音・振動に対する対策は実行してもらえるのか。	騒音・振動対策に関しては、環境基本法の基準値を目標に計画しておりますが、騒音、振動の感じ方は人それぞれかと思いますので、不安に感じた場合はご連絡ください。																				

ご質問・ご意見	回答
通勤車両は毎日何台程度で相模原市、町田市どちら側から入場するのか。	通勤車両については、準備工・仮設工は1日20台～30台程度。通勤経路は町田市側と相模原市側に分けて一方に偏らないようにします。
地下構造物があるとはいえ、8年間の工期は長いのではないか。中規模のダムでも工期は10年～15年程度である。	工期に関しては周辺環境への影響や、搬入路等における地域の皆様への影響を軽減しながら、地下20メートル程度まで掘り下げる作業を安全に行っていくためには、検討の結果8年程度必要となります。
工事場所から周囲30mを対象としている家屋調査の戸数を増やしてはどうか。	家屋調査の範囲については、掘削の深さが20mであれば、45度で引いて、20mの範囲からプラス10m（計30m）を確保しています。また、通常は工事用車両が通行する道路付近は家屋調査の対象とはなりません、地域の方々から要望があったため対象範囲としています。 その他に対象エリアの境界周辺等でご要望があれば、家屋調査の実施を検討します。
配布資料17で、出入り口整備工事として青色の部分があるが、工事期間中は通行できるのか。	出入口工事の施工中は基本的に片側の歩道が通行止めになりますが、工事を行っていない時間帯については、歩行者が安全に通行できるように開放します。また、施工中にはガードマンを配置し、歩行者の安全第一で誘導を行います。

(2) その他

ご質問・ご意見	回答
現在、金山橋付近にある公衆トイレが工事に伴い無くなるが、周囲への仮設置は考えているのか。	現場周辺に仮囲い設置後も当面の間は、現在の公衆トイレは使用可能です。平成31年3月頃にインフォメーションセンター用のトイレを設置し、一般開放した後に、現在の公衆トイレを取り壊す予定です。 なお、調節池整備完了後の公衆トイレの復旧に関する詳細は、所有者の町田市と協議しています。
防音壁と自宅との間にゴミが溜まるのではないか。	工事関係者が、防音壁周囲の清掃活動を定期的に行います。
境川の堆積土砂の撤去や樹木伐採等を行う予定はないのか。	境川の川底は全て土になっており、川がカーブしている所など土砂が堆積しやすい部分があるのは認識しています。 現在、境川の堆積状況を全川で調査しており、その調査結果を確認して必要に応じて対応します。
鶴金遊水池に水が入ったのを見たことがない。遊水池として機能しているのか。	鶴金遊水池に関しては、現在の堰高は1時間に50ミリの降雨時の川の水位に設定しており、緊急避難的にその水位を超えたものを取り込むような構造となっています。 平成28年、平成29年と2年連続で避難勧告が出ており、近年頻発している大雨の状況を踏まえ、今後効果的な施設の運用を出来るように工事の準備を進めていきます。
調節池に入った土砂はどのように搬出するのか。	調節池の中に洪水とともに流入した土砂に関しては、水を排出した後に機械で土砂を集めて土砂排出口等から外へ運び出します。 土砂搬出の機会に関しては、洪水発生の頻度にもよりますが、年に一度や二度、場合によっては数年間ない可能性もあります。

<問い合わせ先>

○調節池の工事等に関すること 東京都南多摩東部建設事務所工事課 TEL042-720-8676

※説明会時配布資料等は、東京都南多摩東部建設事務所ホームページに掲載しています。

(URL : <http://www.kensetsu.metro.tokyo.jp/nantou/kouji/kasen-seibi.html>)

○調節池の施工等に関すること 安藤ハザマ・東鉄・松尾建設共同企業体 TEL042-850-6631

※工事に関するお知らせは、安藤ハザマ・東鉄・松尾建設共同企業体ホームページに掲載しています。

(URL : <http://www.jp/kanamori-tyosetsu/index.htm>)

